

医療事故情報収集等事業 第58回報告書のご案内

1. 集計報告（対象：2019年4月～6月）

(1) 医療事故情報収集・分析・提供事業

表1 報告件数及び報告医療機関数

	2019年			合計
	4月	5月	6月	
報告義務対象医療機関による報告件数	331	339	334	1,004
参加登録申請医療機関による報告件数	48	17	45	110
報告義務対象医療機関数	274	274	274	—
参加登録申請医療機関数	805	804	806	—

(第58回報告書 14頁参照)

表2 事故の概要

事故の概要	2019年4月～6月	
	件数	%
薬剤	93	9.3
輸血	1	0.1
治療・処置	298	29.7
医療機器等	19	1.9
ドレーン・チューブ	85	8.5
検査	68	6.8
療養上の世話	325	32.4
その他	115	11.5
合計	1,004	100.0

(第58回報告書 15頁参照)

(2) ヒヤリ・ハット事例収集・分析・提供事業

- 1) 参加医療機関数 1,245（事例情報報告参加医療機関数 660施設を含む）
- 2) 報告件数（第58回報告書 18頁参照）
 - ①発生件数情報報告件数：233,743件
 - ②事例情報報告件数：6,576件

2. 事例の分析

今回、「分析テーマ」で取り上げたテーマは下記の通りです。

- (1) 電子カルテ・オーダーリングシステムを用いた薬剤アレルギーの情報共有に関連した事例 【22～39頁参照】
- (2) 院外処方に関連した事例 【40～54頁参照】
- (3) 気管・気管切開チューブ挿入中の患者の呼吸が妨げられた事例 【55～64頁参照】

3. 再発・類似事例の分析

これまでに、「分析テーマ」や「医療安全情報」として取り上げた内容の中から再発・類似事例が報告されたテーマを取りまとめています。今回取り上げた再発・類似事例の分析のテーマは下記の通りです。

- (1) 中心静脈カテーテル抜去後の空気塞栓症（医療安全情報No.113） 【67～78頁参照】
- (2) 生殖補助医療に関連した事例（第19回報告書） 【79～86頁参照】

*詳細につきましては、本事業ホームページ（<http://www.med-safe.jp/>）をご覧ください。